

病院を受診された患者さんへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

作成日 2026 年 6 月 25 日

研究課題名 (研究番号)	妊娠期からの切れ目のない支援に向けた社会的ハイリスク妊婦アセスメント様式の見直しに関する検討
当院の研究責任者 (所属)	銘苅桂子（琉球大学病院 周産母子センター）
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	電子カルテより対象となる妊婦さんの初診時に実施された琉球大学様式（アセスメント様式）の記録を用いて、こども家庭庁推奨の標準様式および沖縄県様式と照合することで内容を比較検討し、改訂に向けた課題を整理することで、沖縄県の実情に即した琉球大学様式の見直しにつなげることを目的としています。本研究成果は、社会的にハイリスクである妊婦さんを早期に把握するためのアセスメント様式の改善に資するとともに、妊娠期から産後までの切れ目のない支援の充実、および医療・行政・福祉の連携強化に寄与することが期待されます。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2027 年 6 月 30 日
調査データ(該当期間)	2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の期間の情報
研究の方法 (利用する情報等)	●対象となる患者さま 2025 年 1 月 1 日～12 月 31 日の 1 年間に、琉球大学病院周産母子センターにて出産した妊婦さん ●利用する情報 電子カルテに記録された、アセスメント様式の記録を利用します。 妊娠に関する項目（妊娠に対する思い、妊娠時年齢、妊婦検診受診状況、産科初診時週数、妊娠・出産歴、婚姻状況、不妊治療歴）、妊婦本人の状況（既往歴、こころの健康状態、飲酒状況、コミュニケーション上の支援の必要性）、新生児に関する事項（胎児疾患の有無、多胎妊娠）、育児・養育環境に関する事項（育児支援者の有無、出産・育児準備状況、上の子どもの関わり、教育に関する状況）、生活状況（経済的不安の有無、生活環境、家事負担、家族・親族との関係等）
情報の他の研究機関への 提供および提供方法	本研究で得られた情報は集計され、内閣府を通じて公表される可能性があります。その際に、個人情報提供されることはありません。
情報の二次利用	本研究で取得した情報は、改めて倫理審査委員会へ申請したのち、別の新たな研究に利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得て利用します。

個人情報の取り扱い	調査により得られた研究対象施設の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。匿名化に用いる対応表は産科婦人科医局内の施錠できる書庫で研究責任者が管理します。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。
本研究の資金源 (利益相反)	沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた研究推進事業費補助金（内閣府補助金）で実施します。 （この研究に関わるスタッフは所属機関の規定に従い、事前に審査を受け、問題となる利害関係が存在しないことを確認されています。）
お問い合わせ先	電話：098-8954-1301（代表）（L 受付 1478） メール：kodomo.mannaka.ryukyu@gmail.com 担当者：琉球大学病院 産科婦人科 西平久美子
備考	